

令和5年度 研修講座シラバス

研修の種類	基本研修	コンセプト	授業力向上・課題解決力向上・人格的資質向上
-------	------	-------	-----------------------

1 研修講座名

事業名	ファーストキャリアステージ研修事業	対象	高・中等	定員	該当者
講座名	2年経験者研修講座高等学校(地理歴史・公民)				

2 研修目的・日数

研修の目的	学習指導やホームルーム経営の経験を踏まえ、基礎的な知識や技能の活用と実践的指導力の充実を図り、信頼される教職員を目指します。	区分	区分の目的	日数	総日数
【授業力向上区分】	カリキュラム・マネジメントの視点を持ち、教員としての自己の課題を認識し、教材活用能力の向上等、授業改善に向けての知識や技能の充実を図ります。	【課題解決力向上区分】	教員に求められる役割を意識し、教育課題に対応するための専門的な知識や技能を身に付けます。	1.5	3
【人格的資質向上区分】	教育公務員としての自覚や心構えを再確認し、充実した教育活動を行うために自己課題を発見できる力の向上を図ります。			1.25	
				0.25	

3 研修内容

日付・会場	ねらい（身に付けていきたい資質・指導力等）	形態・時間	内容	講師等	備考
机上研修 4/3 (月) 掲載開始	【資質】2年経験者研修の具体的内容、進め方について理解する。	机上 15分	「2年経験者研修の意義・概要」	所員	4/28までに受講
	【資質】教育公務員としての自覚を持つ。	机上 30分	「不祥事防止に向けて」	行政課	
机上研修 6/30 (金) 掲載開始	【資質】教育公務員としての自覚や心構え、自立した教育活動に向けた基本的事項について理解するとともに、信頼される教員へと成長するための自己の課題を把握する。	机上 1時間	「教員としての自覚・心構え、服務」	所員	1日目までに受講
	【課題】インクルーシブな学校づくりに向けて、合理的配慮の検討及び提供について理解を深める。	机上 40分	「インクルーシブな学校づくり～合理的配慮～」	所員	
	【課題】学校における教育活動に対して、個人での取組と組織としての取組の関係について理解を深める。	机上 50分	「組織の一員としての役割」	所員	
1日目 11/21 (火) 11/22 (水) のいざれか、 13:30～ 16:30 集合研修	【授業力】生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導方法の工夫改善を通して、「児童・生徒の実態に応じた授業づくり」について理解を深める。 学校教育に係る様々な課題について協議する。学び合いを通じて教員としての力の向上を目指す。	講義・演習・協議 3時間	「より良い授業づくりに向けて」 「チームサポート」	所員	
2日目 - 所外	【課題】他校種における様々な教育活動の参観を通して、インクルーシブ教育の推進に向けた意識の向上を図る。	1日	「他校種訪問」		県立特別支援学校
3日目 - 勤務校	【授業力】授業研究とその一環として行う研究授業の実践を通して、授業づくりにおける自らの課題を把握し、今後の実践にいかす手立てを考える。	授業研究 (研究授業) 1日	「より良い授業づくり」		

4 受講にあたって

- ・掲載開始とは、総合教育センター研修用サイトに机上研修用の資料が公開される日です。
- ・日時の詳細については、「実施要項」を参照してください。
- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・1日目には、3日目の研究授業に関する「単元指導計画（指導案）（本時の展開を含む）」を協議用として7部お持ちください。その日までに研究授業を実施していない場合は予定のもので構いません。
- ・「授業力向上区分」の研修には、授業で使用している教科書をお持ちください。
- ・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容を掲載しますので、事前にご確認ください。

教育人材育成課 キャリア開発班

(0466) 81-1974